

第10回 公衆衛生学セミナー
実習フォローアップセミナー

「生活習慣と健康長寿」

演者

首都大学東京・名誉教授
放送大学客員教授

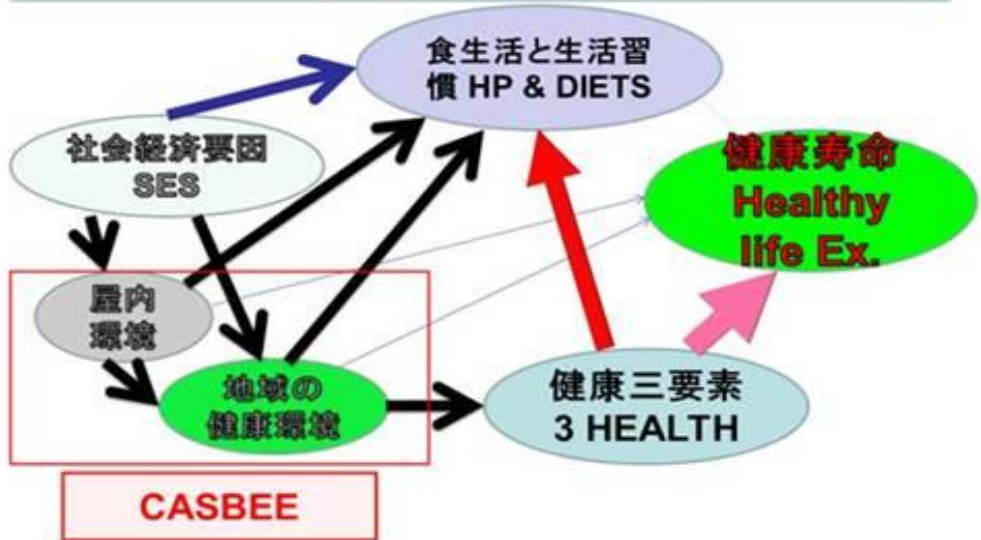
星 旦二先生



高齢者を対象とした、食生活を含む生活習慣と健康長寿との関連について、1.3万人を3年ごとに追跡調査し、六年間の生存と要介護との関連を因果構造として解析した。社会経済的要因と前向きに生きる精神的健康が基盤となる可能性が示唆された。

生活習慣と健康長寿との関連は偽相関の可能性がある。

健康長寿は、社会経済要因と屋内と地域健康環境が基盤となり、その後の食生活と生活習慣と健康三要素を規定することを経由した、社会経済要因が間接因果効果を持つことが明確になりました。



日時

2019年10月18日 金 17時30分から

場所

会議室527 (基礎医学棟5階)